

令和7年度学校図書館アシスト事業プラス実施要項

1 趣旨

学校図書館が児童生徒の「読書センター」、「学習センター」及び「情報センター」としてより機能するよう、県立図書館職員等が学校訪問等（オンラインでの対応を含む。）により、具体的な助言、情報提供及び研修を行う。

2 対象

希望する市町村立小・中学校及び義務教育学校並びに県立学校等

3 希望するアシスト内容

(1) 訪問アシスト

県立図書館職員等が、資料管理（収集、整理、排架、廃棄等）に関する具体的な助言や情報提供を行う。（アシストには、オンラインや資料・情報提供のほか、当館への来館等による助言などの対応を含む。）

(2) 研修アシスト

県立図書館職員等が、教職員や図書委員、ボランティア等向けに「学校図書館活性化マニュアル」等を活用した研修を行う。

4 訪問の流れ

- (1) 訪問を希望する学校は、「学校図書館アシスト事業プラス申込書」（別紙）を、申込期限までに県立図書館へ直接提出する。
- (2) 県立図書館は、訪問が決定した学校、市町村教育委員会、所管する教育事務所及び市町村立図書館等へ決定を通知し、必要に応じて立ち会いを依頼する。
- (3) 県立図書館は、学校を訪問し、具体的な助言や情報提供、研修を行うほか、必要に応じて、校長または教頭に、実施内容の報告を行う。
- (4) 県立図書館は、必要に応じて、後日、追加の訪問や助言、情報提供等を行う。

5 訪問の期間

訪問を行う期間は、前期が6月～9月、後期が12月～3月とし、1回の訪問に要する時間は1時間30分～2時間とする。

ただし、訪問日時等について調整した結果、上記期間以外の訪問日時となる場合は、調整した日時で行うものとする。

前期申込期限： 5月19日（月）必着

後期申込期限： 11月10日（月）必着